

## 専修大学大学院 法学研究科 教員紹介

氏 名	棟居 快行 教授
専修科目	憲法
担当科目	憲法特殊研究 憲法特殊研究演習
研究指導領域	<p>◎憲法特殊研究          &lt;テーマ&gt;          人権論の現状と課題          &lt;到達目標&gt;          人権論の到達地点に立つ知識と思考を修得し、さらになお残された問題の発見と解明の糸口を見いだす。          &lt;講義概要&gt;          主として 2000 年代以降の日本語文献から、人権論の現状の具体的な変革をめざす論文をいくつか取り上げ、その試みの成否を客観的に検討する（検証不能なものは除く）。あわせて、別のアプローチが可能であるのかを考察する。</p> <p>◎憲法特殊研究演習          &lt;テーマ&gt;          人権論の展開          &lt;到達目標&gt;          戦後憲法学における人権論の生成と展開を、今日的には古典に属する 90 年代末あたりまでの文献で確認する。          &lt;講義概要&gt;          主として 20 世紀後半の日本語文献から、人権論の現状につながった重要な論文をいくつか取り上げ、その内容を客観的に検討する。下記の講義計画の奇数回は報告者による報告と質疑、偶数回は前回の報告をベースにした双方向の批判的検討を行う。</p>

<p>志願者への メッセージなど</p>	<p>憲法（学）は、日本国憲法の条文はそのままでありながら、時代のなかでテーマや学問的方法論などで変化しつづけています。変化のなかで憲法（学）はどうあるべきかを、いろいろな論点ごとに検討しましょう。憲法特殊研究は、2000年代以降の変化に着目します。憲法特殊研究演習は、2000年代以前の歴史に着目します。</p>
<p>教員へのアクセス</p>	<p>メールで事前に連絡すること。 ths0916(a)isc.senshu-u.ac.jp (a)は@に置き換えてください。 指導内容について事前に話し合いましょう。</p>
<p>研究者情報 システムリンク</p>	<p>研究者情報システム <a href="#">棟居 快行教授</a></p>

※シラバスは研究者情報システムにリンクがあります。